

第4回 象牙取引規制に関する有識者会議

井田徹治委員 資料

東京2020大会に向けた海外持出防止の取組 **(象牙関連製品の取引の適正化と透明性の確保に関する提案)**

象牙関連製品の取引の適正化と透明性の確保に関する提案

井田徹治

1) はじめに：問題の所在

@何度か会議の中で発言したように、現在の日本の仕組みでは、消費者が合法品か違法品かを区別できない。これが最大の問題

根付け加工の専門家も区別は出来ない、という意見だった

明確な制度や仕組みなしに、日本はちゃんとやっている、日本の市場は密猟とは無関係、と主張しても国際的な理解は得られない

証拠がない、と、関係がないは別

@最近の現象として、観光客らによる海外への違法持ち出しが大きな問題になっている

報道ベースだが、かなり組織的な持ち出しビジネスが存在している可能性がある

これは上記の「生牙から最終商品までのトレーサビリティが確保されていないという問題と深く関連している

@この問題は国際的に大きな注目を集めており、日本政府の姿勢には批判的な意見が根強い

国際都市・東京の姿勢が高い注目を浴びていることは知事宛の書簡などからも明確

東京五輪時だけでなく、東京の市場が万一、海外の違法行為と関連していることが発覚したら、大きな評判のリスク（Reputation Risk）となる

象牙製品市場を現在のまま、維持することのベネフィットに比べて、リスクの方が明らかに大きいという状況にある

2) 取り組み強化の必要性

上記のリスクを回避するために、トレーサビリティの確立など、日本国内の象牙市場の一層の透明化、消費の一層の削減、さらなる普及啓発、業者の適切な指導と違反者への厳罰などが必要

国の仕事である部分が多いが、最大の市場、多くの事業者を抱える東京都による条例の策定など、東京都としてできることは少なくない

これまでディーゼル規制や温暖化対策などで国に先駆けて革新的な政策を導入してきたことは国際的にも知られている

五輪までの短期的な対策にとどまることなく、その延長線上に独自の象牙市場規制／適正化に関する条例など長期的な取り組みを見据えたものをまとめるべき

3) 行動提案

<ゴール>

グローバルスタンダードに合致した象牙市場の規制と透明化のルールを定める

透明性、実効性がある条例が望ましい

違法象牙の市場への流入ゼロ、違法商品の販売ゼロ、(合法品であっても) 海外への持ち出しゼロの3つのゼロの実現

<長期的な措置>

★象牙を扱わないと宣言する業者の認証と公表、普及啓発

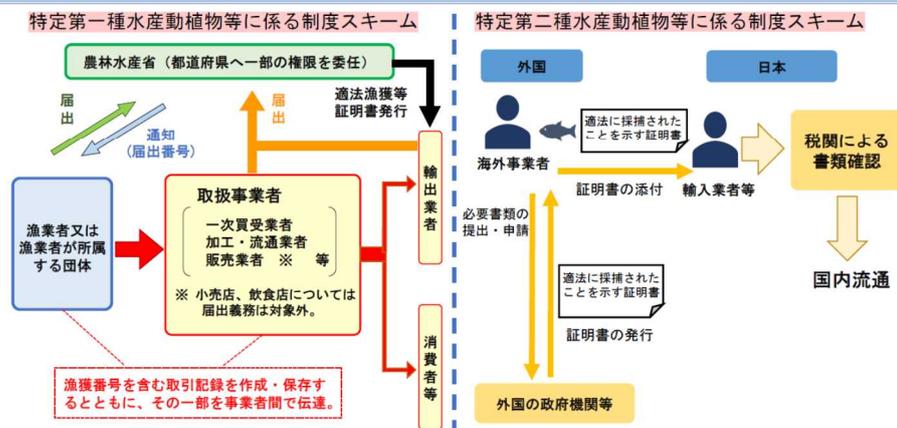
★生牙から最終商品までのトレーサビリティの実現

ブロックチェーン (BC) 技術、二次元バーコード、ICチップの埋め込み、書類の流通などさまざまな手法が可能

新規の水産流通適正化制度の国内規制が参考になる

水産流通適正化制度の概要①

- 国内において違法かつ過剰な採捕が行われるおそれが大きい魚種(特定第一種水産動植物)について、①漁業者等による行政機関への届出、②漁獲番号等の伝達、③取引記録の作成・保存、④輸出時に国が発行する適法漁獲等証明書の添付を義務付ける。
- 国際的にIUU漁業のおそれが大きい魚種(特定第二種水産動植物)等については、輸入時に外国の政府機関等発行の証明書等の添付を義務付ける。



※ 届出義務、伝達義務、取引記録義務、輸出入時の証明書添付義務等に違反した場合は罰則あり。 7

水産庁資料

★ただし、行政コストが膨大になりかねないため、取引を認める対象は条約などで言う「狭い例外 (narrow exemption) 」に限定する

英国での議論が参考になる

https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/721456/ivory-bill-factsheet-compliance.pdf

The Ivory Bill defines five narrow exemptions for items which are not directly or indirectly linked to the poaching of elephants. In order for individuals to carry out commercial dealing in ivory items meeting these exemptions, they must adhere to the relevant compliance process. It will be an offence to: • carry out commercial activities in ivory without previously registering (i) items containing less than 10% ivory by volume, (ii) musical instruments, (iii) portrait miniatures and (iv) sales to or between accredited museums; or carry out commercial activities in ivory without obtaining an exemption certificate for the rarest and most important items of their type. This offence applies even if the item would meet one of the exemption categories. This may be a criminal or civil offence. • make or use a fraudulent registration or certificate. This may be a criminal or civil offence.

★上記、例外以外は、一定の期間を置いた後に、都内の市場から排除するような規制措置を盛り込む

★同時に激変緩和措置などを盛り込み「適正な以降 just transition」を進める

タイマイ・ベッコウ甲関連が特定不況業種に指定された例がある

★隣接する他の自治体、名古屋市、大阪市など他の国際都市との連携ネットワークの実現を進める

温室効果ガスの CAP & TRADE の例がある

<中期的取り組み>

★ここでも上記、3つのゼロを実現する姿勢を明確にする

★上記の長期的措置～条例の制定～の実現に向けた作業を早急に進めるとともに「実施要項」のようなものを定め、効果やコスト、問題点などを洗い出す

<短期的な取り組み>

★ここでも上記、3つのゼロを実現する姿勢を明確にする

★五輪開催中の取り組みとして以下を実施する

五輪開催や登録更新などを機に、象牙取扱からの撤退を宣言する業者を認証し、公表する

ここでも激変緩和措置の適用を検討する

期間中の販売自粛を宣言する業者を認証し、宣言させる

期間中の販売自粛を宣言せず、販売を続ける業者には上記、3つのゼロ目標達成に向けた取り組みの強化を促す

狭い例外を定め、可能な限りそれだけを扱うよう求める

購買者には、空港での税関申告書のようなフォームへの記入を求める

法規制に関するリーフレットを読んで、その内容を認識、了解したこと

海外には決して持ち出さないこと
海外に持ち出す可能性がある他者には譲渡、転売しないこと
などのチェックボックスを設け、記入させる
税関申告書と同様に住所、氏名、電話番号の記載を求め、購入時の身元確認を可能な限り行う
インターネット、スマホなどを活用した事前申し込み制度の採用も一案

期間中は行政、環境保護団体との協力、ボランティア、インターンの活用などを通じて
関連業者の見回り、抜き打ち検査などを任意で行う

東京都が所管、あるいは都内に存在する空港、国際港などでの監視、普及啓発、呼び掛け、
荷物検査時の確認、など水際対策を関係当局と協力して進める

海外からの来訪者が宿泊、利用する施設でも同様の措置を取る
関連旅行業者、ガイド、宿泊業者への研修、周知徹底、宣言フォームへの記載や掲示など
問題点と解決策の周知徹底を図る

間違っても関連業者が違法持ち出しにつながる可能性がある販売店の宣伝、需要喚起
に寄与することがないように上記、3つのゼロを東京都として目指していることを機会
があるごとに周知、広報する

4) そのほか

五輪中に限った短期的な取り組みをそれだけに終わらせず、明確なゴールを設定した上
での中期、長期の取り組みにつなげることが重要

自主的な取り組み → 要項 → 条例 といった道筋を頭に置くことが重要

違法象牙製品の存在や持ち出しの可能性を排除できないという制度的欠陥の大きなリス
クを認識すること。特に五輪中での **Reputation Risk** は巨大

逆に国の制度を超えた取り組みを実施すれば国際都市、東京の **Reputation** の向上につな
がるはず

違法持ち出し問題にとどまらず、国内の象牙製品市場の透明化という問題にも、国に先駆
けて取り組むという姿勢が重要

以上

追記

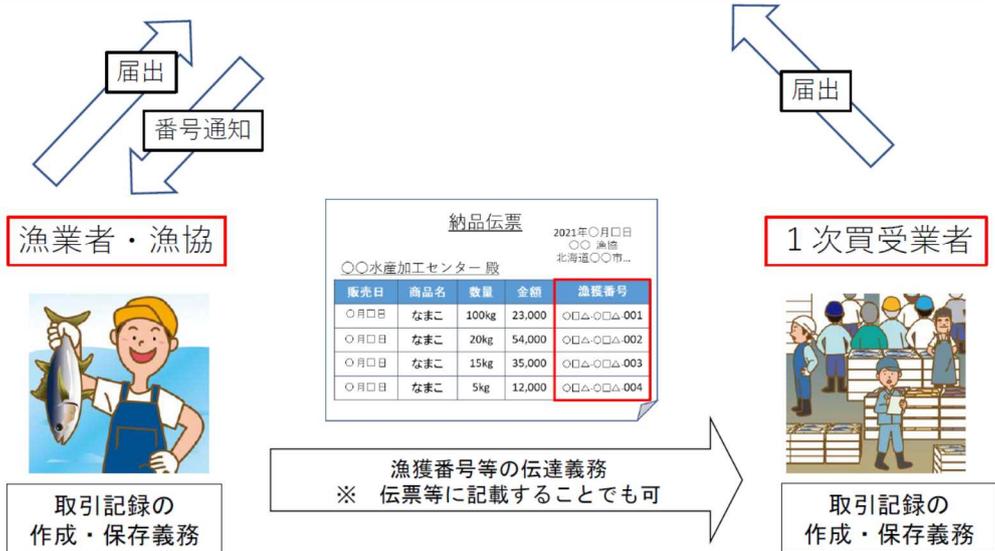
水産流通適正化法に関する参考資料 水産庁による

<https://www.jfa.maff.go.jp/j/kakou/attach/pdf/tekiseika-1.pdf>

参考1-1

漁業者・漁協や1次買受業者の対応について

農林水産省(都道府県へ一部の権限を委任)



10

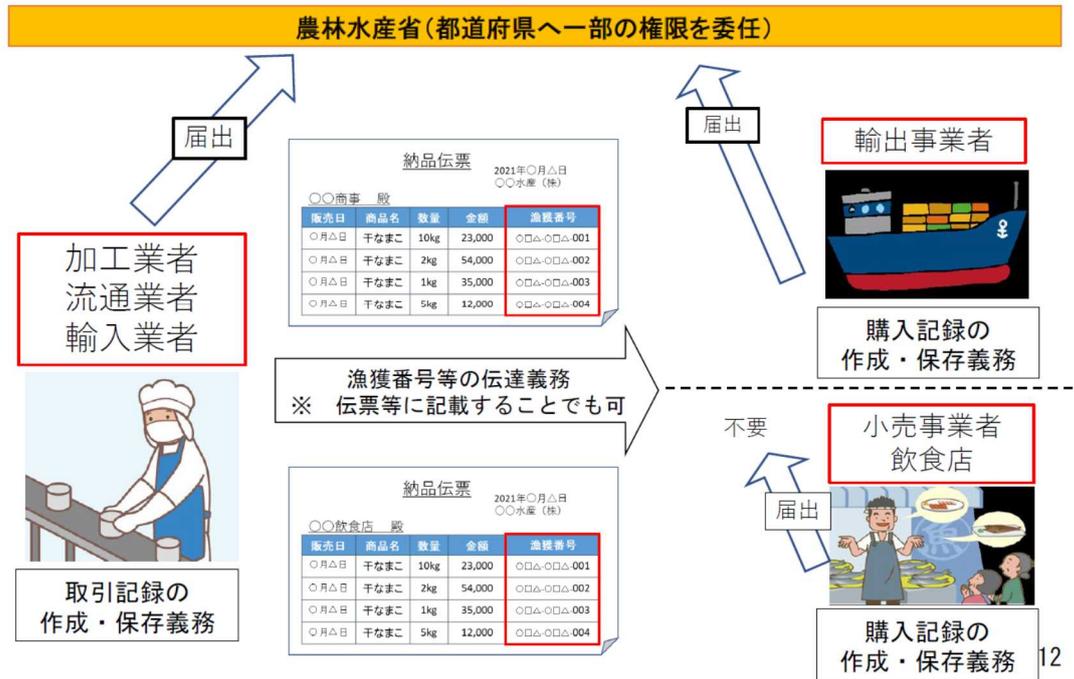
参考1-2

1次買受業者や加工・流通・輸入業者の対応

農林水産省(都道府県へ一部の権限を委任)



11

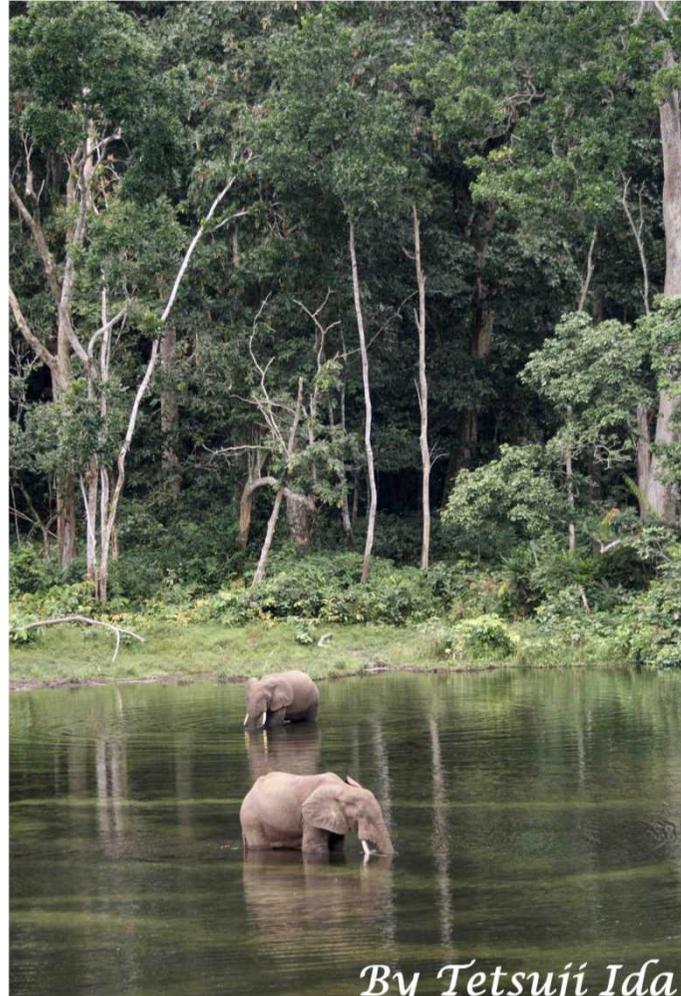


筆者注)

同法においては、小売り事業者。飲食店の義務が軽微

これは「食べればなくなる」からであって、この点、象牙製品とは大きく異なる

象牙規制への補足意見



東京都 象牙取引規制に関する有識者会議

2021/03/29

井田徹治

Photo by Tetsuji Ida, All rights reserved 写真の無断転用はご遠慮ください

アフリカゾウ保全：最近のトピック

アフリカゾウには2種類がある

サバンナゾウ

(*Loxodonta africana*, African Bush Elephant)

シンリンゾウ(マルミミゾウ)

(*Loxodonta cyclotis*, African Forest Elephant)

例えば・・・2001年 Science : 24 Aug 2001

Genetic Evidence for Two Species of Elephant in Africa

遺伝子的にはライオンとトラほどの違い

263年前に分かれたと推定

シンリンゾウ:サバンナゾウに比べ小型な上、牙が真っすぐで耳が丸い



Explore the Database

[Home](#)
[Download the Database](#)
[Explore Taxonomy](#)
[Search Species](#)
[About](#)

| Species ID | Genus | Species | Family | Order |
|------------|------------------|-----------------|--------------|-------------|
| 1000522 | <i>Loxodonta</i> | <i>africana</i> | Elephantidae | Proboscidea |
| 1000523 | <i>Loxodonta</i> | <i>cyclotis</i> | Elephantidae | Proboscidea |



Wilson & Reeder's
Mammal Species of the World
 Third Edition

[HOME](#) --> CLASS **MAMMALIA** --> ORDER **PROBOSCIDEA** --> FAMILY **Elephantidae**

GENUS ***Loxodonta***

Author: Anonymous, 1827.

Citation: *Zoology*, 3: 140.

Type Species: *Elephas africanus* Blumenbach, 1797.

Comments: The spelling in the original publication was "Loxodonte" [F. Cuvier, 1825, in E. Geoffroy St.-Hilaire and F. Cuvier, *Hist. Nat. Mammifères*, 3(52):2]. "Loxodonte" was latinized in 1827 (author unknown) to read *Loxodonta*, and has been accepted in his form. Following Article 11 of the International Code of Zoological Nomenclature (International Commission on Zoological Nomenclature, 1999), the format of "*Loxodonta* Anonymous, 1827" is accepted. See Laursen and Bekoff (1978, *Mammalian Species*, 92) and Deraniyagala (1955).

[EXPORT AS CSV](#)

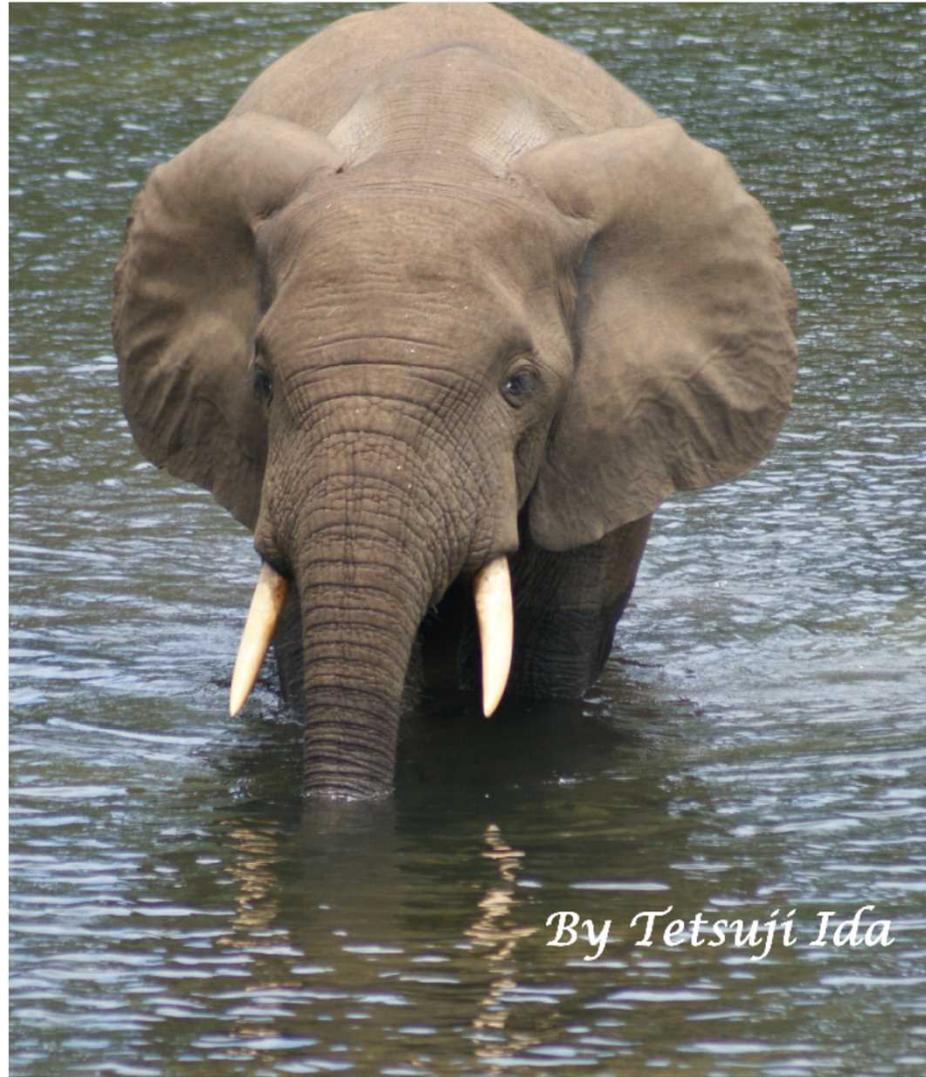
[Back to search results](#)

Offspring:

SPECIES ***africana***
 SPECIES ***cyclotis***

Synonyms:

Loxodon Falconer, 1857



マルミミゾウ@コンゴ



サバンナゾウ@ザンビア

アフリカゾウ保全：最近のトピック

IUCNのレッドリスト改訂 2021/03/25

初めてアフリカゾウを2種に分けて評価

マルミミゾウ：CR・3ランクあるうちで最も深刻

象牙目当ての密猟が主因

サバンナゾウ：EN・3ランクあるうちの真ん中

象牙目当ての密猟が主因

2006年以降、生息域の約90%をカバーした

サーベイで30%の個体数の減少

African elephant species now Endangered and Critically Endangered - IUCN Red List

📅 Thu, 25 Mar 2021

Gland, Switzerland, 25 March 2021 (IUCN) - Following population declines over several decades due to poaching for ivory and loss of habitat, the African forest elephant (*Loxodonta cyclotis*) is now listed as Critically Endangered and the African savanna elephant (*Loxodonta africana*) as Endangered on the [IUCN Red List of Threatened Species™](#). Before today's update, African elephants were treated as a single species, listed as Vulnerable; this is the first time the two species have been assessed separately for the IUCN Red List, following the emergence of new genetic evidence.

アフリカゾウ、絶滅の危険度上昇

IUCN、2種に分けて評価

2021/3/25 22:00 (JST) | 3/25 22:17 (JST) updated

©一般社団法人共同通信社



オスのサバンナゾウ (IUCN提供)

国際自然保護連合（IUCN）は25日、これまで単一種として扱っていたアフリカゾウを、遺伝子の違いから2種に分けて評価すると、それぞれの絶滅の危険度が上がったと発表した。世界の絶滅危惧種を集めたレッドリストを更新した。象牙目当ての密猟や生息地の減少が要因という。

「アフリカゾウ」と呼ばれるゾウは、熱帯林に生息し体が小さいシンリンゾウ（マルミミゾウ）と、草原や砂漠などに生息し体が大きいサバンナゾウに分かれる。これまでIUCNはアフリカゾウを単一種として扱い、3段階ある絶滅危惧種のうち3番目のランクだとしていた。

アフリカゾウ保全：最近のトピック

含意

- ・マルミミゾウのリスクが非常に高い
Reputation risk はさらに大きい
- ・マルミミゾウの象牙はハード材として珍重される
管理／トレーサビリティの実現のために「種の区別」が必要
- ・サバンナゾウの危機度も高まったと考えるべき
「地域によっては、下位個体群のいくつかは繁栄しているという点を念頭におくことが大切である。それゆえ、今回の評価結果を政策に反映させる際には、十分な注意と地域に即した知識が必要である」
「2008年以降、比較的影響を受けていなかった南部の個体群でも密猟が増加しているようだ」

環境省のQ&A

問1 ゾウは絶滅の危機に瀕しているのでしょうか？

⇒ゾウの絶滅のおそれの度合いは、種類や地域によって異なります。アフリカの南部に生息するアフリカゾウについては、絶滅のおそれは小さいとされています。

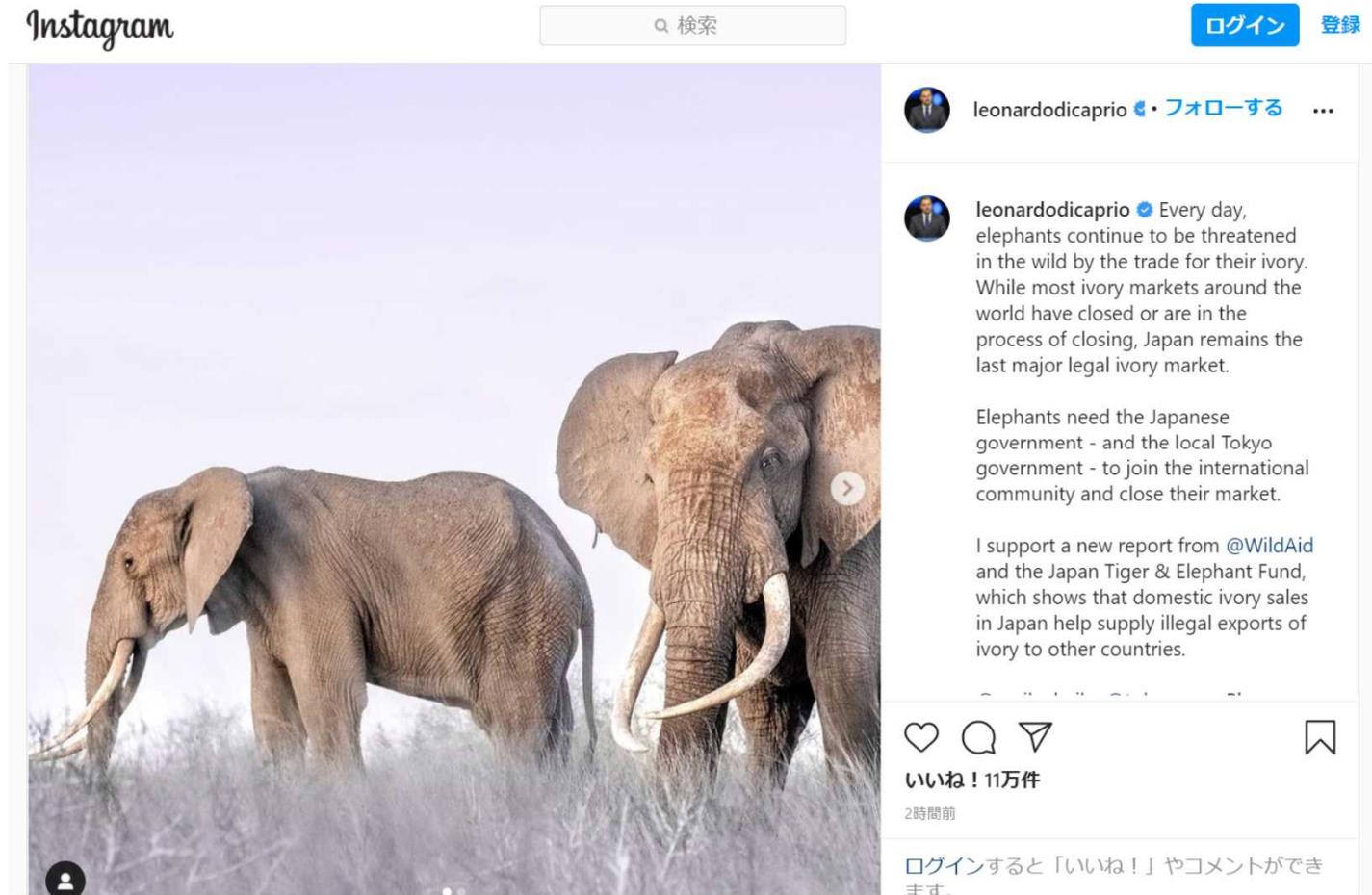
- ・ゾウには、アフリカゾウ (*Loxodonta africana*) とアジアゾウ (*Elephas maximus*) の2種がいます (※1)。
- ・国際自然保護連合 (IUCN) のレッドリストでは、アジアゾウは EN (絶滅危惧 IB 類) に分類されています。アフリカゾウは地域ごとに個体数の生息状況が異なり、IUCN レッドリストの評価も以下のとおり、地域ごとに異なっております。(※2)
 - ・アフリカ中央部：EN (絶滅危惧 IB 類) (※3)
 - ・アフリカ東部及び西部：VU (絶滅危惧 II 類) (※4)
 - ・アフリカ南部：LC (低懸念種) (※5)
- ・IUCN が 2016 年に発表した「African Elephant Status Report 2016」によると、アフリカゾウは、アフリカ大陸全体で約 41 万 5 千頭が生息しており 2006 年～2015 年で約 11 万頭が減少したとされています。現在では全個体群の 70%以上がアフリカ南部に生息していると推定されています。

最新の評価に基づいた修正が必要

提出した意見に関する補足

- ・ 評判のリスクが非常に大きい
 - 国際都市「東京」にとっての大きなリスク
- ・ 自主的取り組み・普及啓発には限界がある
 - 悪意を持った組織・強大な組織的犯罪
 - 「性悪説」で臨む必要
- ・ トレーサビリティの実現は可能／ただしコストがかかる
 - 対象は限定すべき：Narrow exemption の考え
 - コストは事業者が負担すべき・年代測定の例
- ・ 条例など東京都独自の行動の余地は大
 - Non states actors への注目
- ・ 中長期の取り組みが不可欠／オリパラ時だけでは不十分

評判のリスクの実例・



The image shows a screenshot of an Instagram post. At the top left is the 'Instagram' logo. In the center is a search bar with the text '検索'. To the right are buttons for 'ログイン' (Login) and '登録' (Sign Up). The main content is a post by 'leonardodicaprio'. The post features a photograph of two elephants in a savanna. The text of the post reads: 'Every day, elephants continue to be threatened in the wild by the trade for their ivory. While most ivory markets around the world have closed or are in the process of closing, Japan remains the last major legal ivory market. Elephants need the Japanese government - and the local Tokyo government - to join the international community and close their market. I support a new report from @WildAid and the Japan Tiger & Elephant Fund, which shows that domestic ivory sales in Japan help supply illegal exports of ivory to other countries.' Below the text are icons for likes, comments, shares, and a bookmark. The post has 11 likes and was posted 2 hours ago. At the bottom, there is a message: 'ログインすると「いいね！」やコメントができます。' (Log in to like or comment).

レオナルド・デカプリオのインスタグラム



Richard Branson ✓ @richardbranson · 3月26日

All ivory markets must be closed to protect #elephants. I hope #Tokyo and #Japan will end legal #ivory sales as soon as possible wildaid.org/legal-sales-of-ivory/ @ecoyuri @Tokyo_gov #Tokyo2020 🚨 @WildAid

WildAid ✓ @WildAid · 3月26日

Today @IUCNRedList reports African savanna #elephants are endangered and forest elephants are critically endangered. All ivory markets must be closed. We hope #Tokyo and #Japan will end legal #ivory sales as soon as possible. @ecoyuri @Tokyo_gov #Tokyo2020 🚨 bit.ly/3ciSug3



Leonardo DiCaprio ✓ @LeoDiCaprio

@LeoDiCaprio

Ivory markets must be closed to protect elephants. I support @WildAid's new report calling on Japan to end legal ivory sales as soon as possible.

@ecoyuri @Tokyo_gov #Tokyo2020 🚨 #EndTheTrade

ツイートを翻訳

AID



Legal Sales of Ivory in Tokyo Drive Illegal Exports - WildAid

wildaid.org

午前7:00 · 2021年3月27日 · Twitter Web App

177 件のリツイート 13 件の引用ツイート 2,314 件のいいね

ヴァージンのブランソン氏とデカプリオのツイッター

世界の多くの人々の目が東京都の象牙市場への取り組みに注がれていることを忘れないようにしましょう

ご静聴ありがとうございました



By Tetsuji Ida

ご質問・ご意見は
E-mail : tetsujiida@gmail.com まで